

RYOBI®

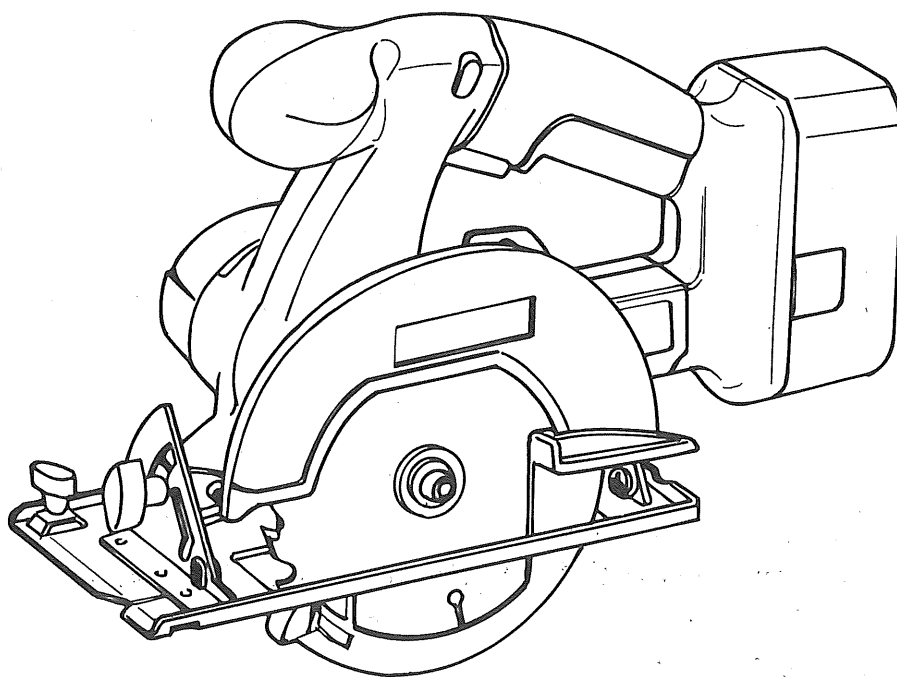
充電式丸ノコ

BW-1801

取扱説明書

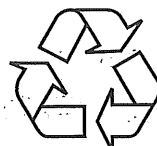
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法等十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



— もくじ —

・ 安全上のご注意	1
・ 各部の名称	7
・ 仕様	7
・ 付属品、別販売品	8
・ 操作方法	8
・ 充電について	12
・ 保守と点検	17



Ni-Cd

使用済みニカド電池は、取外してリサイクルへ

このたびはリョービ充電式丸ノコをお買上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの安全に関する注意事項、及び取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法等十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の 警告、 注意の意味について

ご使用上の注意事項は  警告と  注意に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

 警告  注意以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - ・充電器BC-1801T以外では、充電しないでください。破裂して障害や損害を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が10℃未満、あるいは温度が35℃以上では電池パックを充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中に布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。

⚠ 警 告

- ・ 使用しない場合は、プラグを電源から抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
- 3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
 - ・ 釘袋などに入れると、短絡し発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
- 4. 感電に注意してください。
 - ・ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・ 可燃性の液体やガスのあるところで使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 6. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- 7. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・ 加工するものを固定するために、クランプや万力等を利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分ですと加工するものが飛んでけがの恐れがあります。
- 8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理をする場合。
 - ・ 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・ その他、危険が予想される場合。
 - ・ 本体が作動してけがの恐れがあります。
- 9. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スwitchに指をかけて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。
- 10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
- 11. 電池パックを火中に投入しないでください。
 - ・ 破裂したり有害物質が出る恐れがあります。

⚠ 注 意

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
- 2. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

△ 注 意

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高いところ、または鍵のかかるところに保管してください。事故の恐れがあります。
- ・充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙発火の恐れがあります。
- 4. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- 5. 作業にあった充電工具を使用してください。
 - ・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの服装やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻込まれる恐れがあります。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻込まれる恐れがあります。
- 7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 8. 無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
- 9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。
 - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

△ 注 意

- ・握部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。

けがの恐れがあります。

10. 調整キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・スイッチを入れる前に、調整に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。つけたままでは作動時に飛出してけがの恐れがあります。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。けがの恐れがあります。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。

 - ・スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。
14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・サービスマン以外の方は、本体、充電器、電池パックを分解したり、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作してけがの恐れがあります。
 - ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

●充電式丸ノコご使用に際して

先に充電式工具としての共通の注意事項を述べてきましたが、充電式丸ノコをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

△ 警 告

1. 作業する箇所に電線等がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ・電線等があると、刃物が触れ、感電や漏電の発生から事故の恐れがあります。
2. ロアガード（保護カバー）は絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。刃物が露出しているとけがの恐れがあります。
3. 肩の高さより高い位置で使用しないでください。けがの恐れがあります。
4. 誤って落したり、ぶつけたときは、刃物や機体などに亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があるとけがの恐れがあります。
5. 刃物は銘板に表示してあるサイズのものを使用してください。
 - ・けがの恐れがあります。
6. 切断する材料は、安定性のよい台に置いてください。
 - ・台が不安定ですとけがの恐れがあります。
7. 切落とし寸前や切断中に、材料の重みで刃物がはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
 - ・刃物がはさみつけられると、キックバック等によりけがの恐れがあります。
 - ・材料の切落とし側が大きいときは、切落とし側にも安定性の良い台を設けてください。

また、台の高さは刃物の出ししろの3倍以上にしてください。
8. このような台がないとけがの恐れがあります。

使用中は本体を確実に保持してください。

 - ・確実にないと本体が振れ、けがの恐れがあります。
9. 使用中は、刃物や回転部、切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの恐れがあります。
10. 切断途中で、刃物を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じけがの恐れがあります。

その場合は、スイッチを切り回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。
11. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。

そのまま使用していると、けがの恐れがあります。

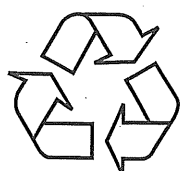
△ 注 意

1. 刃物類や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。

確実にないと、はずれたりし、けがの恐れがあります。
2. 刃物にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・刃物が破損し、けがの恐れがあります。
3. 使用中は軍手など、巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻込まれ、けがの恐れがあります。

⚠ 注 意

4. 作業前に、人がいない方向に刃物を向けて空転させ、機体の振動や刃物の面振れなどの異常がないことを確認してください。
異常があるとけがの恐れがあります。
5. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
 - ・強い反発力が生じ、けがの恐れがあります。
6. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの恐れがあります。
7. 切断しようとする材料の前方に手を置いたりしないでください。
 - ・手を切断する恐れがあります。
8. 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。
 - ・不意の接触などで、けがの恐れがあります。
9. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・材料や機体を落としたときなど、事故の恐れがあります。
10. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの恐れがあります。



Ni-Cd

ニカド電池の回収にご協力ください。

左のマークはリサイクルができるニカド電池を使用していることをあらわしています。

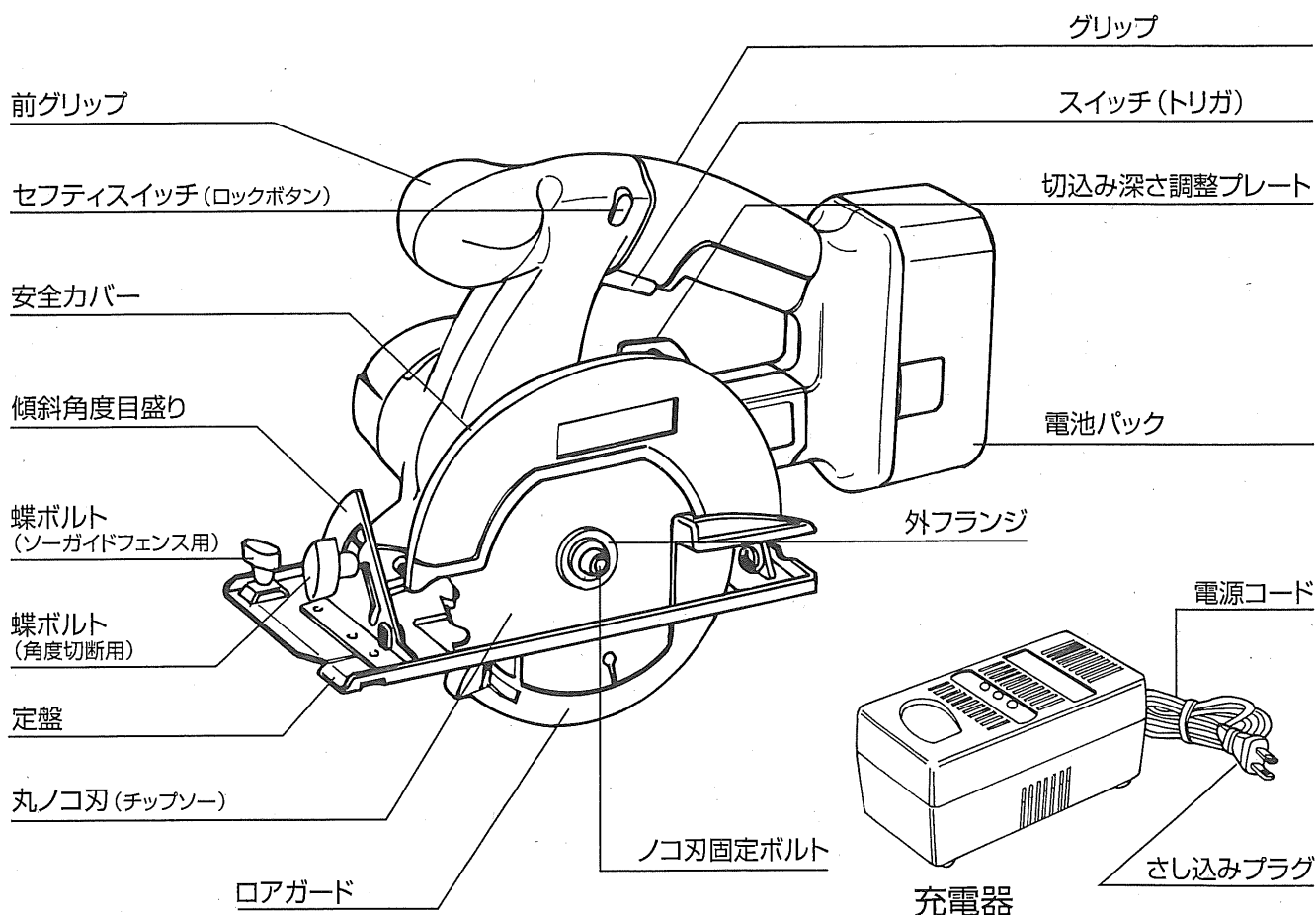
リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのニカド電池の回収を行なっています。

不要になったニカド電池（電池パック）は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

⚠ 注 意

1. 不要になったニカド電池（電池パック）をそのまま放置されますと、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にテープなどを巻いて、短絡防止をしてください。

■各部の名称



■仕様

●本体 (BW-1801)

切断能力(最大)	45mm (90度直角切断時)
	32mm (45度傾斜切断時)
丸ノコ径	外径145×内径20mm (カラー使用)
無負荷回転数	4,000min ⁻¹ (回/分)
モーター電圧	DC18V
機体寸法	長さ375×幅200×高さ180mm
本体質量	3.1kg (電池パック・刃物含む)

●充電器 (BC-1801T)

標準充電時間	70分
定格出力電圧	DC18V
充電電流	2.2A
消費電力	61VA
質量	1.3kg

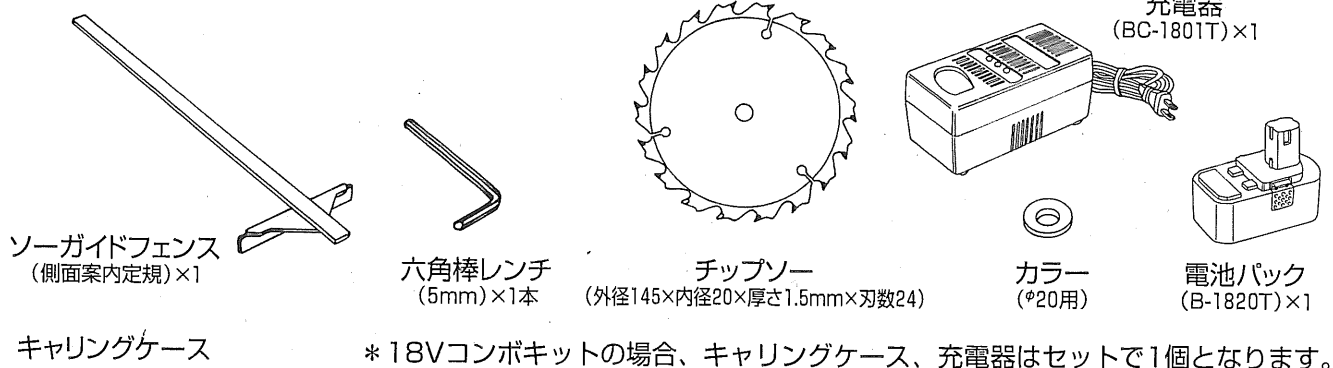
注) 充電時間は、電池容量のバラツキや活性化の度合い、充電状態の状況により標準充電時間より長くなることがあります。

●電池パック (B-1820T)

電圧	DC18V
電池	ニカド電池 (Ni-Cd)
充放電回数	300回

注) 電池パックは輸送中の事故を防ぐため、充電しない状態で出荷しています。
最初は、必ず規定時間充電した後にご使用ください。

●付属品



●別販売品

- ・チップソー (外径145×内径20×厚さ1.5mm×刃数24・木工用)

●用途

- ・各種木材、合板、木質パネルの切断。

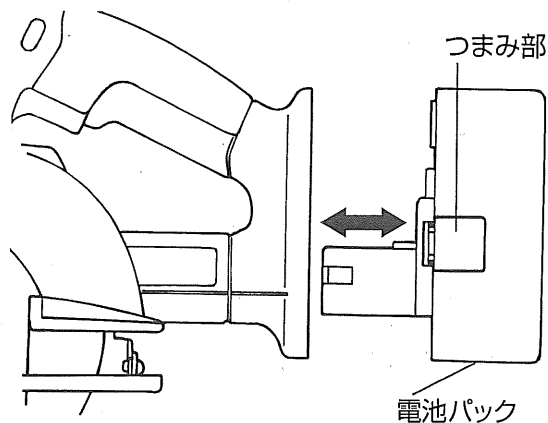
■操作方法

⚠ 警告

1. 調整やノコ刃などの交換の際は、電池パックを取外してください。
不意に作動してけがの恐れがあります。

●電池パックの取付け、取外し

- ・電池パックの取付けは、矢印方向にまっすぐさし込んでください。
- ・取外しは、電池パック両側のつまみ部を押さえ、矢印方向にまっすぐ抜いてください。

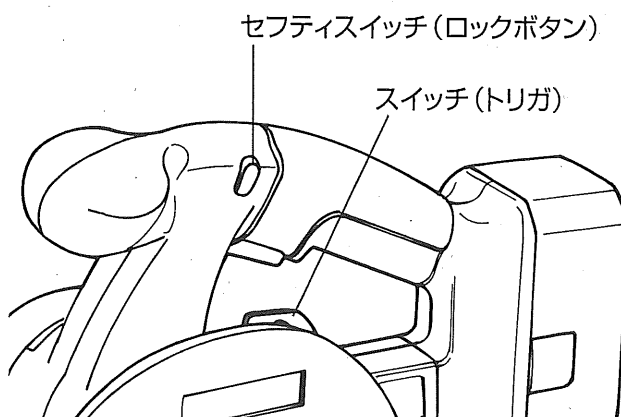


●スイッチ

⚠ 警告

1. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指をかけて運ばないでください。
本体が作動してけがの恐れがあります。
2. スイッチを針金、テープなどで固定しないでください。
万一の場合にスイッチが切れず、けがの恐れがあります。

- ・本機は、不意の作動を避けるため、安全なセフティスイッチを採用しています。
 - ・ロックボタンを押さなければスイッチは入りません。
 - ・スイッチ操作は、ロックボタンを押さえた状態でトリガ（スイッチ）を引くとスイッチが入ります。
 - ・トリガを引き、スイッチを入れた後は、ロックボタンを押していなくてもスイッチが入った状態を保てます。
 - ・切るときは、トリガを離すだけでスイッチが切れます。
- 再度、スイッチを入れるときは、セフティスイッチのロックボタンを押してしてからトリガを引き、スイッチを入れてください。



●ノコ刃の交換

⚠ 警 告

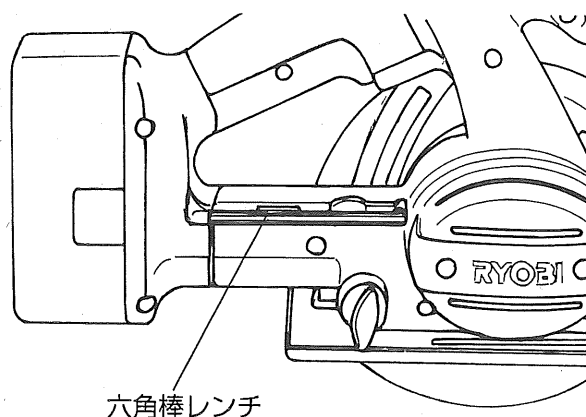
1. ノコ刃の交換は、スイッチを切り電池パックを本機から取外してください。
不意な始動によるけがの恐れがあります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
ノコ刃が破損し、けがの恐れがあります。

⚠ 注 意

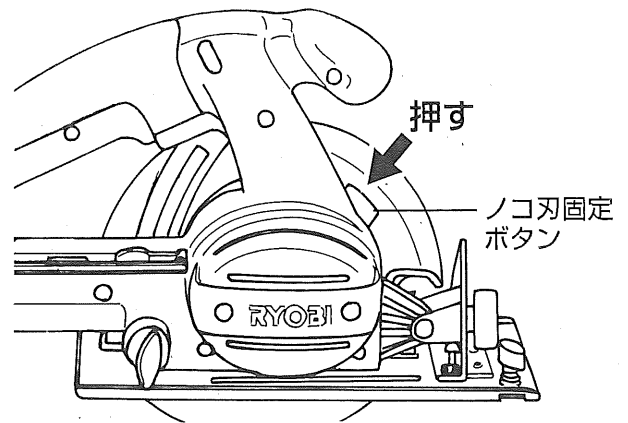
1. ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実にないと、はずれたりして、けがの原因になります。
2. 取付けた後は、取付に使用した工具類は必ず取外してください。
そのままご使用になりますと、けがの恐れがあります。

ノコ刃の取外し、取付けは、図を参考に次の手順で行なってください。

- ①本体のモーターケース側・ハンドル下に収納されている六角棒レンチを取外してください。



- ②ノコ刃交換用ボタンを押さえたまま、ノコ刃固定ボルトを六角棒レンチでゆるめ方向に回してください。
スピンドルのロックが確認できる位置まで回し、スピンドルをロックしてください。



- ③ノコ刃交換用ボタンを押さえたまま、ノコ刃固定ボルトを六角棒レンチで回してゆるめます。

- ④ロアガードレバーを持ちあげ、ロアガードを回して開き、ノコ刃の順に取外してください。

注) 内フランジやカラーを、なくさないでください。

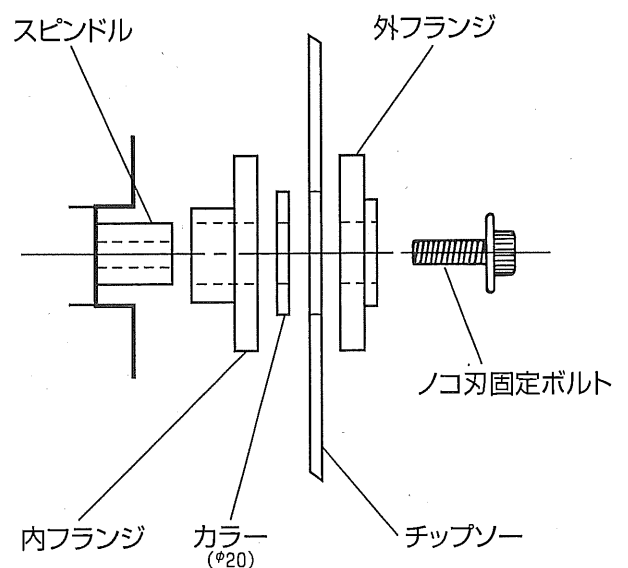
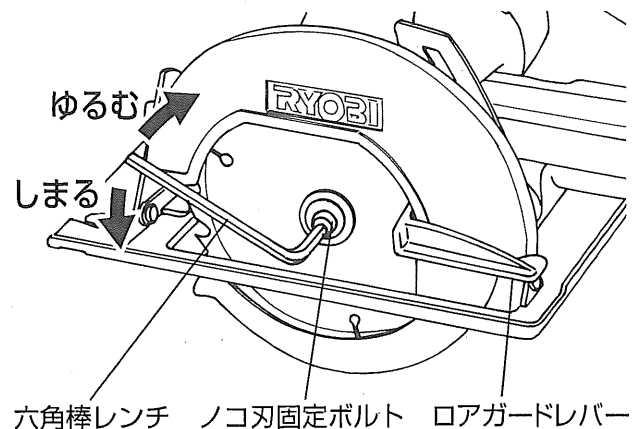
注) ノコ刃交換用ボタンは、押さえている間はスピンドルが固定でき、押さえをゆるめるとスピンドルのロックが解除されます。

注) 内径10mmのノコ刃をご利用になるときは、カラーを取り除き取付けてください。

- ・取付け後、必ず取付けたノコ刃が確実に固定されていることを確認してください。
- ・ノコ刃の取付けは、取外しと逆の手順で行なってください。

注) ノコ刃を取付けるときは、ノコ刃の方向を回転方向に合わせてください。
また、ノコ刃とフランジの間に木くずなどが入らないよう、取除いてください。

注) スピンドルロックのノコ刃交換用ボタンは、押さえをゆるめると自動的に戻る構造ですが、ご使用前には必ず戻った(解除された)ことを確認してください。

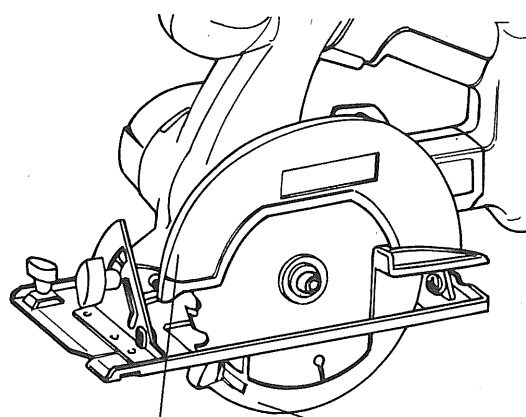


●ロアガード

⚠ 警 告

- ・ロアガードは絶対に固定しないでください。
また、円滑に動くことを確認してください。
ノコ刃が露出しますとけがの恐れがあります。

- ・事故を未然に防ぐためロアガードを付けています。
- ・ロアガードは、作業中自動的に持ち上がり、切断が終わると自動的にノコ刃を覆います。

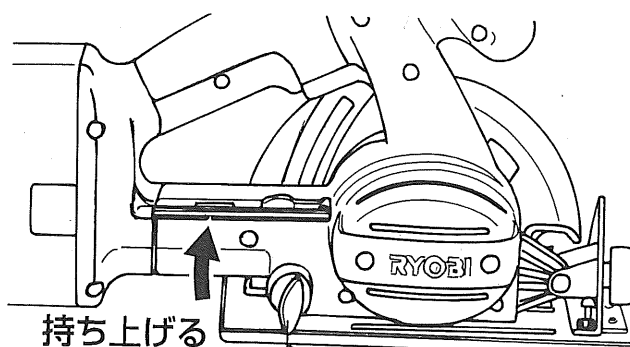


安全カバー

ロアガード

●切込み深さの調整

- ・切込み深さは、本体のモーターケース側後方にある深さ調整用ナットをゆるめ、本体を上下させ調整します。
- ・切り込み深さは、定盤下に出たノコ刃先端までの長さを直接計って調整ください。
- ・通常は、切断する材料より5mmほど刃先が出る深さが最適の目安としてください。
- ・調整後は、蝶ナットを確実に締付けてください。

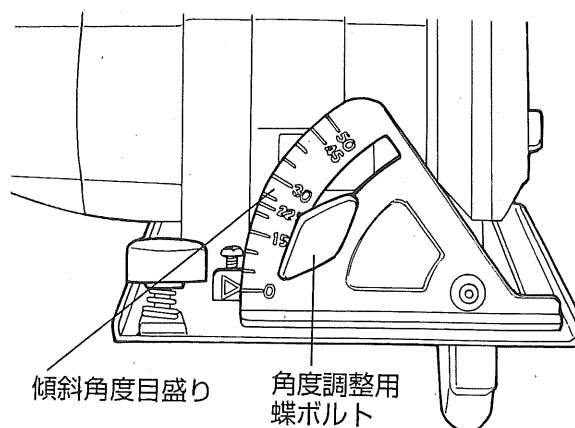


持ち上げる

切込深さ調整用ナット

●傾斜角度の調整

- ・調整は、定盤前の角度調整用蝶ナットをゆるめ、定盤を傾斜させます。
- ・ノコ刃は0～45度まで傾けて切断することができます。
- ・傾斜角度の目盛りは、蝶ナットの横に表示されています。
- ・目安としてご覧ください。
- ・調整後は、蝶ナットを確実に締付けてください。

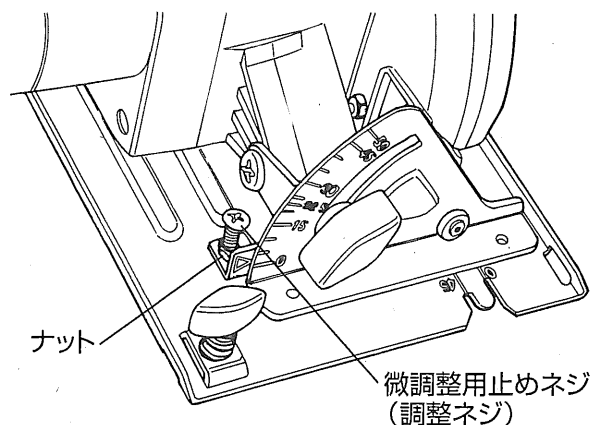


傾斜角度目盛り

角度調整用
蝶ボルト

＜角度切断位置の微調整＞

- ・本機は傾斜角度0度位置(直角切断)の微調整ができる構造となっています。
- ・傾斜角度微調整は、微調整用止めネジを回して、定盤の止まる角度を変えて行ないます。
- ・工場出荷時に角度調整済みですが、万一角度調整が必要な場合は次の要領で調整してください。
- ・傾斜角度目盛りの指針部にある調整ネジのナットを先にゆるめ、つぎに、調整ネジを⊕ドライバで回し、角度の微調整を行ないます。
- ・調整後は、ナットを締付け固定してください。



■充電について

⚠ 警告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
充電器と電池パックは指定の組み合わせ以外では充電しないでください。
破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
 - ・急速充電器での充電は電池寿命を著しく短くしますので、必ず指定の充電器で充電してください。
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が10℃未満、あるいは温度が35℃以上になる場所では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中に布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意

1. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

⚠ 注意

2. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

●充電方法

- ・充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。

1. 充電器のさし込みプラグをAC100V電源（コンセント）にさし込みます。
2. 電池パックを充電器のさし込み口に確実にさし込みます。
3. 赤色のランプが点灯、もしくは点滅後数秒してから点灯に変われば充電中であることを示しています。

標準充電時間は70分です。

充電が終了すると、赤色のランプが消え、緑色のランプが点灯します。

電池パックを充電器から抜いてください。

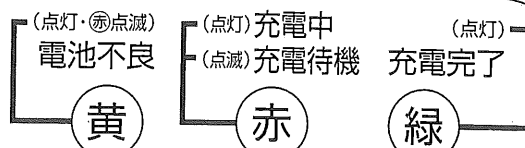
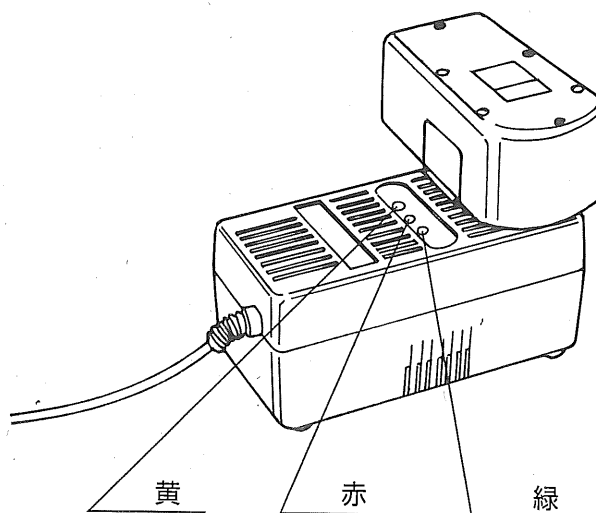
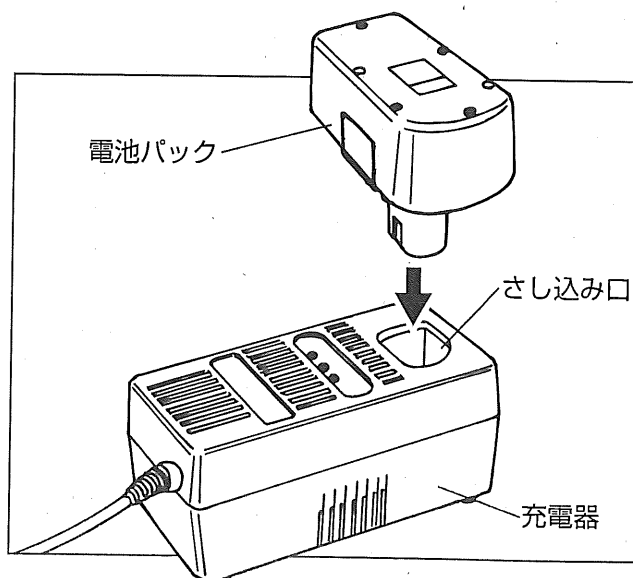
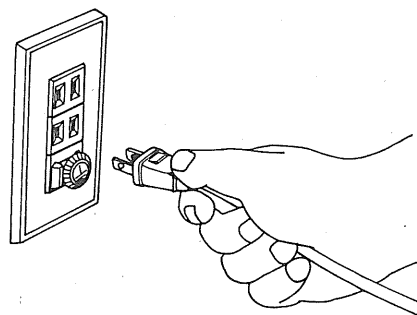
注) 電池パックを充電器にさし込み、赤色のランプが点滅のままでしたら充電待機の状態であることを示しています。同様に赤色のランプの点滅は、電池パックが高温のとき、または放電が進んでいることを示しています。

通常、充電器に電池パックをさし込むと、赤色のランプが点いたのち30分以内に点滅から点灯に変わり、自動的に充電を開始します。赤色のランプの点滅が1時間以上つづいても点灯に変わらなければ、電池パックの不良が考えられます。

また、電池パックをさし込み、赤色のランプが点滅、同時に黄色のランプが点灯した場合は、電池パックの不良が考えられます。

再度、電池パックを充電器にさし込み、状態が変わらなければ、その電池パックはご使用できません。

注) お買求めの時や、長期間（2ヶ月以上）ご使用にならなかった電池パックは、



自己放電により一時的に容量が低下している場合があります。

この時は、充・放電を3～4回繰り返すことにより容量が回復します。

注) 充電中、テレビ、ラジオなどに雑音が入ることがあります。

この場合、充電器をテレビ、ラジオから50cm以上離すか、別のコンセントを使用してください。

(充電待機について)

(1) 新しい電池パックや、長期間(2ヶ月以上)ご使用にならなかった電池パックの電圧は、通常の充電を開始する規定電圧以下になっていることがあります。

(2) ご使用直後の電池パックや、高温の場所にあった電池パックは、温度上昇により通常の充電を開始できないことがあります。

上記(1)のような電池パックを充電する場合、充電可能な状態になるまでの間、充電保護のため低電流で充電をする設計になっています。

電池パックの状態により、数十秒～数分の間、赤色のランプが点滅し「待機充電」状態となります。

充電可能な状態になりましたら自動的に赤色のランプが点灯に変わり、通常の充電を始めます。

上記(2)のような電池パックを充電する場合は、(1)と同様に赤色のランプが点滅し「充電待機」状態となります。

一度電池パックを充電器から抜き、温度が下がるまでお待ちください。

再度電池パックをさし込み、赤色のランプが点灯すれば充電可能です。

(電池寿命について)

・電池パックには寿命があり、充放電回数約300回位ですが、使用条件により異なります。

正しく充電しても切断本数が著しく少なくなつた場合には、電池寿命がきたものとお考えいただき新しい電池パックをお買求めください。

*充電器(BC-1801T)で充電可能な電池パック
BC-1801T……………B-1820T

●切断方法

⚠ 警 告

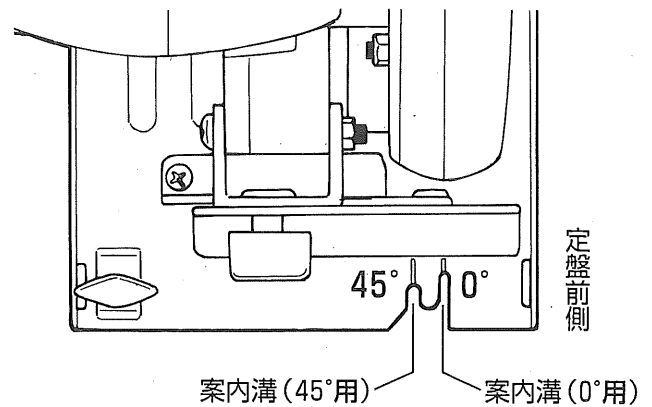
1. 作業する箇所に電線などがないことを作業前に十分確かめてください。
電線等があると、刃物が触れ、感電や漏電の発生から事故の恐れがあります。
2. ロアガード（保護カバー）は絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。刃物が露出しているとけがの恐れがあります。
3. ノコ刃は銘板に表示してあるサイズのノコ刃を使用してください。
4. 肩の高さより高い位置で使用しないでください。けがの恐れがあります。
5. 使用中は本体を確実に保持してください。
確実に保持していないと、本体が振れ、けがの恐れがあります。
6. 作業時は保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。（市販品をご利用ください。）
7. 使用中は、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
けがの恐れがあります。
8. 電池パックを本体にさし込んだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
不意な作動によりけがの恐れがあります。
9. 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃が挟み付けられないよう、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
10. ノコ刃が挟み付けられると、けがの恐れがあります。
切断途中、ノコ刃を回転したまま戻そうとすると強い反発力が生じ、けがの恐れがあります。
スイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げてください。

⚠ 注 意

1. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
ノコ刃が破損し、けがの恐れがあります。
2. 使用中は、軍手など巻込まれる恐れのある手袋は着用しないでください。
回転部に巻込まれけがの恐れがあります。

<切断位置>

- ・傾斜角0度の場合は、定盤先端の「0°」の刻印のある案内溝に合わせるか、または刃先を墨打線に直接合わせ、切断してください。
- ・傾斜角度45度の場合は、「45°」の刻印のある案内溝に合わせるか、または刃先を墨打線に直接合わせ、切断してください。
- ・それ以外の角度の場合は、直接刃先を墨打線に合わせてください。

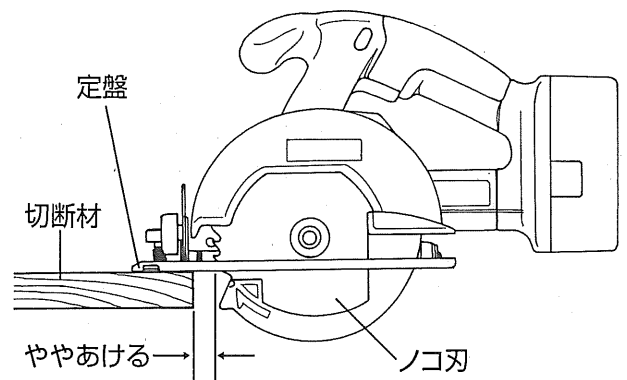


<切断要領>

- ・切断する材料の厚さに切り込み深さを合わせてください。
- ・切断する材料の上に定盤前をのせます。ノコ刃が材料に触れない位置にのせます。
- ・スイッチを入れ、ノコ刃の回転が十分上がってから、切断を開始します。定盤面が切断材料から浮きあがらないよう、注意して切断を開始してください。

注) 切断は、ノコ刃の切り込みに合わせ送り込んでください。

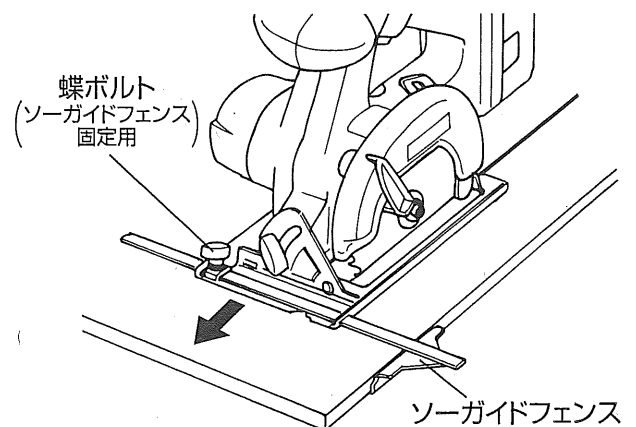
無理に早く切ろうとすると、切り肌が荒れたり、無理な力が働きモーター故障の原因になります。



<ソーガイドフェンスの利用>

- ・ソーガイドフェンス（側面案内定規）を利用すると、墨打の必要がなく一定の幅の連続切断ができます。
- ・定盤上の蝶ボルトをゆるめ、ソーガイドフェンスを取付けます。
- ・切断幅を合わせた後、蝶ボルトを締付け固定します。

材料の木口にソーガイドフェンスの面を合わせ、木口に沿った状態で送り込み切断します。



■保守と点検

⚠ 警 告

1. 保守、点検、部品交換等のお手入れの前には、必ずスイッチを切り、本体より電池パックを抜いてください。
不意な始動によるけがの恐れがあります。

●刃物(ノコ刃)について

- ・刃物は、常に切れ味のの良いものをご使用ください。
切れ味の悪い刃物を使用しますと作業能率が悪いばかりでなく、モーターに過負荷をかけ故障の原因になります。

●電池パックについて

- ・使用後は、本体から抜いてください。
電池パックは、釘や針金等の金属物が入った袋や箱に入れて保管しないでください。
また、雨のかかるところや湿気の多いところでの保管はさけてください。
端子間のショートから発煙、発火、破裂の恐れがあり、非常に危険です。
- ・お買求めの時や、長期間(2ヶ月以上)ご使用にならなかった電池パックは、自己放電により一時的に容量が低下している場合があります。このときは、充・放電を3～4回繰返すことにより、容量が回復します。

●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。
もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。
乾いた布か石けん水をつけ、かたくしぼった布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類や溶剤などでの清掃は本体をいためます。
また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- ・高温にならない、乾燥した場所に保管してください。
- お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。
- もし、正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点やご質問など、ご遠慮なくお問い合わせください。

部品のご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更する場合があります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本 社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)807-1600 FAX.(052)807-1606